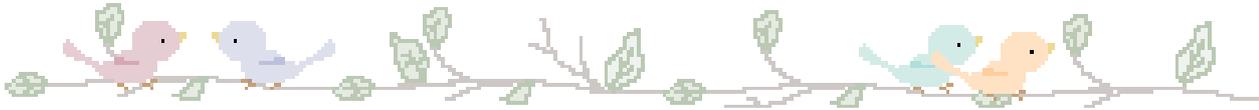


「ゆうゆう北久里浜だより」



煤払い

ホームでもいい年を迎えるために大掃除を行っています。正月を迎えるにあたって、家の内外を清掃する年中行事。いろりで薪を燃す生活では煤のたまるが多かったのですが、近來は実用的な大掃除で、正月飾りの直前の12月25日前後が多いようです。もとは年神祭りのための物忌みに入る日で、12月13日でした。この日を煤取り節供、煤の年取りどいい、神棚などはとくに念入りに清め、魚や煮しめを煤神様に供える地方もあります。竹竿の先に藁をくりつけた煤払いの道具(煤ぼんてんとか煤男)を使ったあと屋外の雪の上などに立てて年神様の依代にする地方もあり、小正月のどんとの火で焼く所も多いようです。神武寺の薬師堂は、毎年12月13日の煤払いのときに開扉され、秘仏本尊の薬師三尊(逗子市重要文化財)、十二神将、行基菩薩像を特別拝観することができます。薬師堂は、慶長3年造立の上葺棟札がある建物で県の重要文化財。源頼朝も崇敬した逗子の古刹で、1192年(建久3年)8月9日には、北条政子の安産祈願のために神馬を奉納しています。

ゆうゆう喫茶



今月は数種類の中からお気に入りのおやつを選んで頂いての楽しい喫茶でした。

郷土料理



今月は生姜味噌おでん。青森市周辺では、おでんをすりおろしたしょうが入りの味噌だれで食べます。この食べ方が生まれたのは戦後の闇市の屋台で、極寒の真冬に北海道・函館へわたる青函連絡船に乗るお客さんの体を少しでも温めようと、屋台のおかみさんがおでんにしょうが入り味噌をかけて出したのがはじまりという。また具にも特徴があり、陸奥湾名産のツブ貝や、根曲がりだけ(たけのこ)、薄くて大きなさつま揚げ「大角天」、通常より大ぶりの「ぼたん焼きちくわ」など、他では見られないものが入ります。

居室 リニューアル



1階にある居室2部屋を床も白からシックな木目調へ、壁紙も張り直しきれいにしました。

名所紹介

ファーマシーガーデン浦賀



神奈川県横須賀市浦賀の岸沿いの丘陵地で、ブルーベリー・レモン・オリーブ・アーモンド・ミカンなどを栽培してきました。この季節はレモン狩りを行っています。無防腐剤・無ワックスのレモンをご堪能下さい。11月から青レモン・青黄レモン・黄レモンと色が変わっていきます。

お知らせ

◆ 12月アクティビティ予定

- ・クリスマス会
- ・おしるこ
- ・おしるこ
- ・ナーシング体操

冬至

冬至にはホームの入居者の皆様にも柚子湯で体の芯から温めて冬を乗り切って頂きます。食事では今年は運を運ぶべく「うん」のつくナンキン(南瓜)やにんじんなどがでるでしょうか？



ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807
横須賀市根岸町3-2-14
電話 046-838-5778